



空手 清水 銀

空手女子形で銀メダルに終わり、大粒の涙を流す清水（撮影・鈴木みどり）

東京五輪 TOKYO Olympics

東京五輪第14日の5日、レスリング女子は57kg級の川井梨紗子（26）が前回リオデジヤネイロ五輪の63kg級に続く連覇を果たした。妹の友香子（23＝ともにジャパンビバレッジ）は4日に62kg級を制し、夏季大会で日本勢初の姉妹金メダルを成し遂げた。

五輪初実施の空手で女子形の清水希容（27＝ミキハウス）は銀メダルを獲得した。札幌市で行われた陸上の男子20kg競歩は池田向希（23＝旭化成）が銀、山西利和（25＝愛知製鋼）が銅メダルを手にした。

卓球女子団体決勝で石川佳純（28＝全農）伊藤美誠（20＝スターツ）平野美宇（21＝日本生命）の日本は中国に敗れ、銀メダルだった。伊藤は今大会3個目のメダル。

ボクシング男子フライ級の田中亮明（27＝岐阜・中京高教）は準決勝で負け、3位決定戦がないため銅メダルが決まった。今大会、日本のメダルは金、銀、銅合わせて46個で、前回大会の41個を超えて史上最多となった。

レスリング女子53kg級の向田真優（24＝ジェイテクト）は6日の決勝に進出し、銀メダル以上を確定させた。

スポーツクライミング男子複合の檜崎智亜（25＝TEAM a u）は4位だった。



女子57kg級で金メダルの川井梨は日の丸を手に笑顔（撮影・パオロ ヌッチ）



ボクシング 男子フライ級 銅

男子フライ級 パーラム（手前）と健闘をたたえ合う田中亮明



競歩 池田 銀 山西 銅

男子20kg競歩で銀メダルの池田（左）と銅メダルの山西（撮影・佐藤翔太）



卓球女子団体の表彰式で銀メダルを手笑顔を見せる、左から平野、石川、伊藤



働き方、SSD改革。

SAMSUNG SSD

在宅勤務やテレワークなど新しい働き方が求められるようになったいま、その生産性とパフォーマンスの向上が日々とめられています。

限られた時間・条件でもいつも通り、いや、いつも以上のアウトプットを。

サムソンの高性能SSDは高速転送やその堅牢性で日々の業務効率を改善するだけでなく、日常業務にまつわる様々なストレスを取り除くことによってSSDユーザーに秘められた創造力を引き出します。

- 最大転送速度1,050MB/秒
- 最大2メートルの高さからの落下にも耐える堅牢性
- 重さ58g、厚さ8mmの名刺サイズ

指紋認証機能付き
従来のAES256ビットハードウェア暗号化のパスワードに加え、新たに指紋認証によるロック解除も可能です。



Portable SSD T7 Touch

インターフェース：USB 3.2 (Gen2, 10Gbps) 下位互換対応 容量：500GB/1TB/2TB (ブラック)、500GB/1TB/2TB (シルバー) 本体重量：58g 本体サイズ：85×57×8mm 同梱ケーブル (2本)：USB Type C to C / USB Type C to A



*出典：2003-2019年 IHS Markit データ NAND サプライヤ売上金額シェア